

在鸣门 第159期

夏の夜の風物詩／“夏夜风物诗”

日本語には「夏の夜の風物詩」という言葉があります。季節を特徴づけるものを表わすこの言葉の代表と言え、夏の夜空を飾る「花火」です。日本では、夏になると、花火大会があちこちで開催されます。花火大会は江戸時代から盛り上がり、開催時期は毎年の7月から9月に集中され、日本国民が待ち望む夏の納涼イベントとなっています。

日语中有“夏夜风物诗”一词。说到这个富有季节特征词汇的代表景物，首当其冲就是点缀夏季夜空的烟花了，烟花的日语汉字写作“花火”。在日本，一到夏天，全国各地就开始举办烟花大会。夏日的烟花大会自日本江户时代开始盛行至今，举办时间集中在每年7月至9月，现在已成为万众期待的夏日纳凉盛会。

花火大会2019 > 全国の花火カレンダー2019

全国の花火カレンダー

日付を選んで、その日に開催される花火大会をチェックしよう！

エリアを絞り込む

全国	北海道	東北	関東
甲信越	北陸	東海	関西
中国	四国	九州・沖縄	

7月 8月 9月

8月開催の花火大会一覧はこちら >

月	火	水	木	金	土	日
			1 ★	2 ★	3 ★	4 ★
5 ★	6 ★	7 ★	8 ★	9	10 ★	11 ★
12 ★	13 ★	14 ★	15 ★	16 ★	17 ★	18 ★
19	20	21	22	23	24 ★	25 ★
26	27	28	29	30	31 ★	

花火大会の時期になると、詳細を紹介する雑誌やチラシが殺到してきます。専用のインターネットサイトも設けられます。

上図は、あるインターネットサイトから検索してきた全国の花火カレンダーです。エリアと月で検索していくと、必要情報が出てきます。

一到烟花大会时节，介绍相关活动的杂志、传单铺天盖地。网站上还有专设网页，为民众提供实时信息。

上图是某网页上的“全国烟花大会日历”。用户按照地区及月份逐步点击搜索，就可以获取到所需信息。

8月7日 BOAT RACE鳴門PRESENTS
鳴門市納涼花火大会

●撫養川沿い親水公園 ●時間/20:00~20:50

※天候等により打ち上げ時間が変更となる場合があります。
 ※荒天の場合は8/16(金)に順延となります。

JR時刻表(8月7日のみ)

徳島駅発	15:48 (16:31着)	鳴門駅発	20:09
	16:31 (17:11着)		21:04
	17:17 (17:57着)		21:21 (臨時便)
	18:06 (18:46着)		22:17
	19:08 (19:47着)		※22:58 (臨時便)

※鳴門駅から池谷駅まで。
 池谷駅からの乗継便/23:12(徳島行)・23:12(板野行)

臨時駐車場のご案内

- 17:00~ 夢屋 鳴門店駐車場
- 19:00~ BOATRACE鳴門駐車場

上記を臨時駐車場として、臨時駐車場~鳴門郵便局間(帰りは鳴門駅前出発)をシャトルバスが運行します。
 17:30運行開始 [500円(協力金)/台]

夜空を彩る5,000発の花火! 有料観覧席募集!!

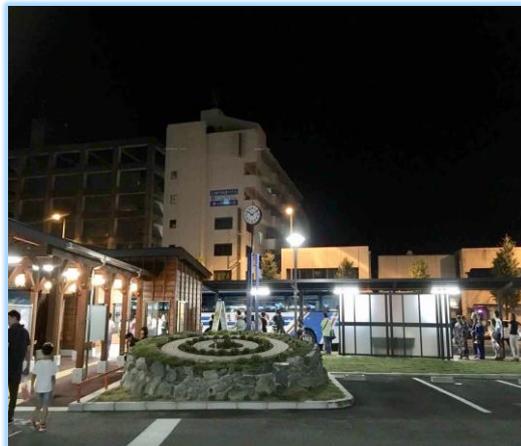
- 席料 / 1人1,000円(全席自由席) 3歳以上~小学生未満500円
- 席数 / 1,350席 ※売り切れ次第終了
- 販売開始 / 7月1日(月)10:00より
- 購入方法 / 鳴門市うすしお観光協会で購入 電話予約又はFAX・メール予約

上図は今年鳴門市の花火大会の宣伝チラシです。大会の期日と場所、汽車時刻表、シャトルバス運行時間、有料観覧席チケット、臨時駐車場などの情報が紹介されています。

8月7日、数万人の観客が鳴門市に集まり、汽車とバスが往来し、汽車の待合室もバス停もびっしり観客でうまっていた。

上图是今年鸣门市纳凉烟花大会的宣传单。传单中介绍了烟花大会的举办时间、地点、电车时刻表、临时大巴运行时间、收费观赏区门票、临时停车场等详细信息。

8月7日，数万名观众汇集鸣门市。电车和巴士来往穿梭，电车候车区和巴士停靠站人满为患，这样的光景在平时是看不到的。





今年、鳴門市の撫養川の川辺で、5000発の花火が打ち上げられました。上空は時々花一つが咲き、時々百花繚乱となりました。夜空と水面は同じ色となり、幻想的な画面が観客を魅了しました。

今年、在鸣门市的抚养川河畔，5000发的烟花点缀了鸣门市夜空。上空时而一枝独秀，时而百花齐放。被烟花照亮的夜空与河面同为一色，梦幻般的画面让观众惊叹不已。

花火原材料黒火薬の発明国である中国も花火大会を開催することがありますが、日本と違って、重大イベントや祝日の時に、お祝いとして打ち上げるのが一般的です。右図は中国の労働節（メーデー、中国では法定休日である）の時、湖南省長沙市で打ち上げた花火の様子です。

烟花原材料黒火药的发明地-中国也会举办烟花大会。但是时机与日本不同，中国一般是在庆祝重大活动或节日时燃放烟花。右图是湖南省长沙市在今年五一劳动节期间燃放的烟花。



日本では、花火を見るために、浴衣を着て会場に行く観客が多いです。浴衣は通常の着物より気楽に着用できる着物の一種であり、色は華やかで、花火大会のもう一つの景色とも言えます。会場には、さまざまな屋台もあり、グルメを堪能したり、ゲームで遊んだりすることができるので、屋台の前はいつも長い行列となっています。花火大会の賑やかさは中国国内の廟会（寺院に関わる祭礼や市のこと、日本の縁日にあたる）より見劣りしません。

花火が打ち上げられた一瞬、皆さんは息を凝らし、花火が上空で咲いた時、皆さんは歓呼の声をあげます。花火の美しさは一瞬ですが、観客に良い思い出を残してくれます。花火が有する独特な魅力は、花火大会を日本伝統文化の一つに成り立たせ、そして、ロマンチックな名前「夏の夜の風物詩」を獲得したのではないのでしょうか。

在日本，为了观赏烟花，很多民众会特意打扮一番，穿上夏日传统和服-浴衣。浴衣比正式和服简易轻便，且颜色鲜艳，也是烟花大会上的一道靓丽风景。会场还设有许多夜市小摊，可尝特色美食，可玩娱乐小游戏，小摊前的顾客排成长队，络绎不绝。烟花大会人来人往，热闹程度毫不逊色于中国的庙会。

烟花瞬间升起，人们屏气凝神，烟花惊艳绽放，大家欢呼感叹。烟花的绚烂虽一瞬即逝，却给人们留下了美好的回忆。我想正是烟花的独特魅力，让烟花大会发展成了日本特色文化之一，也让烟花自身有了一个浪漫的名字-“夏夜风物诗”。

部门：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mail：kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp

编辑： 翟 羽佳